



EMBROIDERY
STUDIO



EmbroideryConnect



Copyright © 1998–2020 Wilcom International Pty Ltd and Wilcom Pty Ltd. 全著作・版權所有。

お客様は Wilcom Pty Ltd の書面による事前の承認なしに、本マニュアル及び同封のソフトウェアの一部または全てを問わず、電子的、機械的、磁氣的、手動、またはその他いかなる方法での複製、情報検索システムへの配布、転送、複写、格納行為、いかなる言語やコンピューター言語への翻訳、第三者への公表を行うことはできません。

Wilcom International Pty Ltd. (a.c.n. 119 508 575)
Level 3, 1–9 Glebe Point Rd, Glebe
Sydney, New South Wales, 2037, Australia
PO Box 1094, Broadway, NSW 2007
Phone: +61 2 9578 5100
Fax: +61 2 9578 5108
Web: <http://www.wilcom.com>

TrueView(TM) と Point & Stitch(TM) は Wilcom International Pty Ltd and Wilcom Pty Ltd の登録商標です。この製品に含まれるイメージング機能の一部の著作権、版權は AccuSoft Corporation 社により所有されています。本製品に含まれる EPS ファイルフォーマットのインポート、エクスポートコンバーターの著作権、版權は Access Softek Inc 社により所有されています。

Wilcom Pty Ltd は本出版物に関して、いかなる表明および保証をいたしません。特に商品性、特定目的への適合性、商業性の保証、侵害など（ただし必ずしもこれらに限定されない）明示または暗示を問わず一切の保証をいたしません。

更に Wilcom Pty Ltd はいかなる個人や機関にも通知する義務なしに、本出版物を改訂、変更する権利を有します。

本出版物内のスクリーンイメージは説明目的のものであり、ソフトウェア内で生成される正確なレイアウトの複製ではありません。ソフトウェアの特徴と機能を解説しているサンプルは、お使いのソフトウェアモデルまたは製品レベルの内容により必ずしも完全に一致するものではありません。デザインサンプルとして使用されているアートワークの中には、Digital Art Solutions により提供されているものもあります。

本マニュアルの付録のプロダクト機能一覧は、それぞれの製品レベルに関連する機能が表示されています。現リリースに対応するよう機能一覧の作成には細心の注意を払っていますが、間際の変更は反映されない場合があることをご了承ください。詳細は Wilcom 販売代理店までご連絡ください。

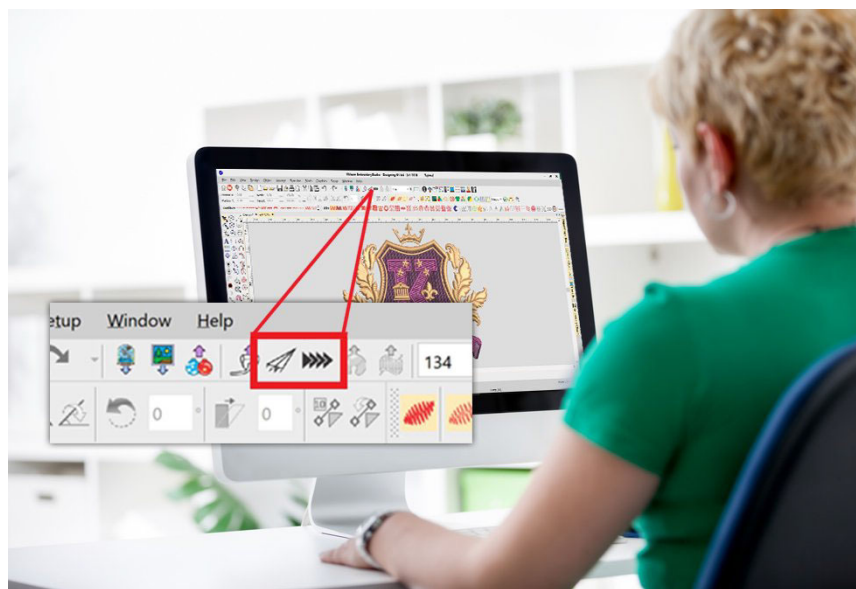
2018 Corel Corporation. All rights reserved.
Corel, CorelDRAW, the CorelDRAW balloon logo, the Corel logo, the Corel balloon logo, Corel CAPTURE, CONNECT, PHOTO-PAINT, PowerTRACE and

Smart Carver are trademarks of Corel Corporation and/or its subsidiaries in the United States and/or other countries. This product and packaging include intellectual property (including trademarks) owned, registered and/or licensed by/from respective third parties. Use of this product is subject to the acceptance of the license agreements included in this package. Protected by Patents in the United States and elsewhere. This product is provided under an enclosed license agreement that defines what you may do with this product and contains limitations on warranties and your remedies.

法律上除外が認められない場合を除き、本ソフトウェアは保証規定に規定されていない本ソフトウェアの動作、精密度、エラー、またその使用によって起こりうる結果に関して一切責任を負わないものとします。お客様は当ソフトウェアの購入に際し、当ソフトウェアの動作やもたらす結果等起こりうるリスクを想定した上で、ご自分の責任と判断により製品を選択したものとします。Wilcom Pty Ltd は、本ソフトウェアの一切の動作保証、使用するハードウェアとの互換性の保証、使用目的への適合性の保証、商業性の保証、使用結果に関わる的確性や信頼性の保証をせず、かついかなる内容の瑕疵担保義務も一切負いません。

EmbroideryConnect の WiFi マシンネットワーク

EmbroideryConnect 機能は、刺繍デザインを EmbroideryStudio から USB 対応の刺繍機にワイヤレスで転送します。マシンファイルは自動的に生成され、WiFi ネットワークを介して対応するマシンに接続した、互換性のある EmbroideryConnect デバイス（以下、EC デバイス）に送信されます。デザインの転送は、暗号化されるので安全です。



タジマ、バルダン、Happy、ZSK、リコマ、SWF などの最新の刺繍機は、標準の USB フラッシュメモリからファイルを読み取ることができます。EmbroideryConnect には、シリアルポートや他のインターフェース、またマシンの配線などは必要ありません。

EC デバイスは様々なブランドの工業用刺繍機やセミプロ仕様の刺繍機をネットワーク化し、ワイヤレスでデザインを転送したい商業刺繍デザイナーにとって、将来的に大きなメリットをもたらすでしょう。小売業のキオスクでもお使いいただけます。

この章では、EmbroideryConnect のコンセプト、インストール方法、設定方法、基本的な使い方について説明します。

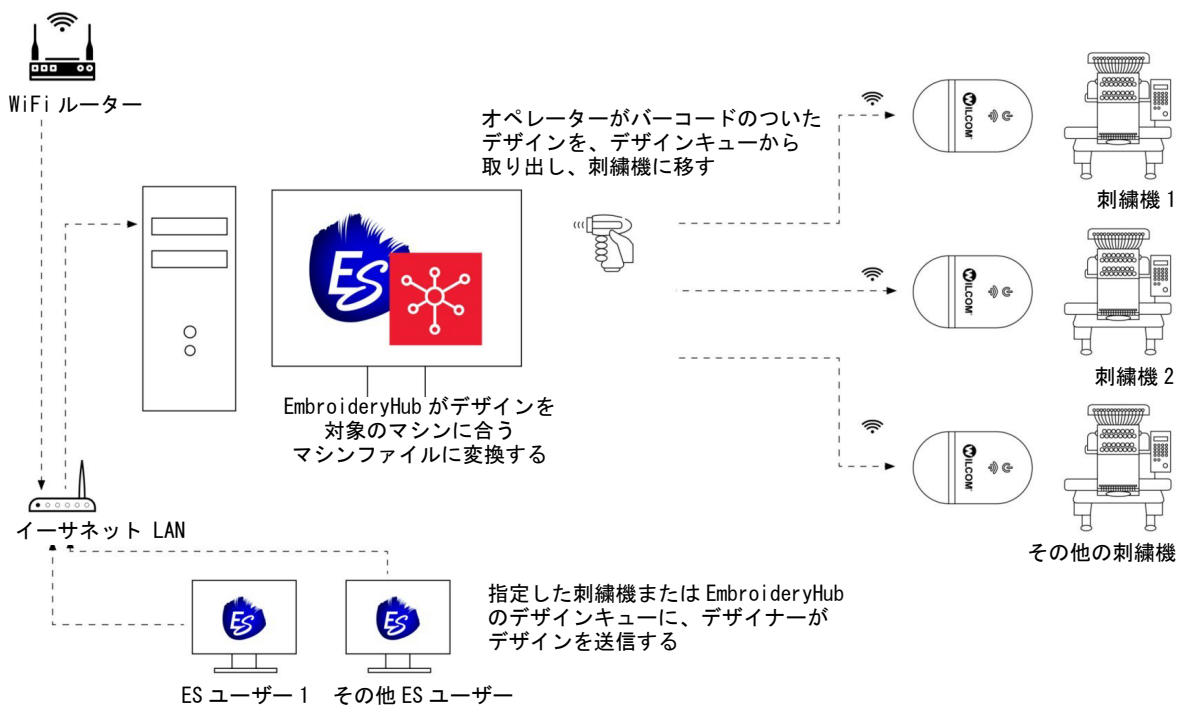
ネットワーク概要

EmbroideryConnect を使用すれば、刺繍デザインを EmbroideryStudio から USB 対応の刺繍機にワイヤレスで転送することができます。これは中小規模の刺繍工場にとって、理想的なソリューションと言えるでしょう。EmbroideryConnect は、以下のようなユーザーに合うようデザインされています。

- ◀ 生製する品のキューにデザインを送信したい、ES ユーザー。
- ◀ 指定されたデザインをデザインキューから刺繍機に移したい、マシンオペレーター

EmbroideryConnect ネットワークとは？

EmbroideryConnect ネットワークのコンセプトは、下図を参照してください。



メモ EmbroideryStudio を起動している、同じ EmbroideryConnect ネットワーク上のユーザーは誰でもデザインを EC デバイスまたは EmbroideryHub のデザインキューに送信することができます。しかし、同じネットワーク上で起動できる EmbroideryHub はひとつだけです。

エンドユーザーのメリット

EmbroideryConnect 機能を使用するメリットとは？



シンプルで使いやすい

- ・ インストールと設定が簡単。
- ・ お持ちの WiFi に接続でき、複雑なネットワーク設定や構成を行う手間を省ける。
- ・ USB 対応のどの刺繍機にも接続できる。
- ・ ワイヤレスでデザインを転送 - ネットワークケーブルは必要なし。
- ・ 同じネットワークで、様々なブランドのマシンを使用できる。



デザインの読み込みの失敗なし

- ・ 出力時に自動的にマシンファイルが生成される。
- ・ デザインを「取り出す」操作が簡単。間違ったデザインを選択してしまうリスクがない。



安全かつ安心

- ・ 正しいデザインが正しい刺繍機に読み込まれる。
- ・ デザインは転送時に暗号化され、デザインキューから自動的に削除することも可能。
- ・ 任意で、接続が切れた際にデザインを EC デバイス削除するよう設定可能。

使用例

EmbroideryConnect ネットワークの設定方法には、基本的に 2 種類あります。

使用例 1: 一つの PC を使用している場合

デザインの作成、編集、管理と、マシンファイルの刺繍機への転送を、一つの PC で行っている場合、EmbroideryStudio と EmbroideryHub を一緒に起動している必要があります。

使用例 2: 複数の PC を使用している場合

デザインの作成を複数の PC で行い、マシンファイルの刺繍機への転送を専用の PC で行っている場合、以下の条件が必要になります。

- ◀ EmbroideryStudio と EmbroideryHub が PC 1 で起動している。
- ◀ EmbroideryStudio が PC 2、PC3 などで起動している。

デザインファイルは、お使いのネットワークのどこにでも保存することができます。ファイルは、マシンファイルに変換される EmbroideryHub に送信され、EmbroideryConnect ネットワークに送信されます。



参考 互換性のあるマシンの一覧は、Wilcom サポートセンター (www.wilcom.com.au/support) にアクセスしてください。

EmbroideryConnect のコンポーネント

このシステムは、以下のコンポーネントで成り立ちます。

コンポーネント	詳細
EmbroideryConnect WiFi デバイス	Wilcom が提供している WiFi デバイス。マシン一台につき一つ必要。
EmbroideryHub PC	EmbroideryHub として作動させる PC。この PC はいつでもオンの状態にしておきます。すべてのデザインはこの PC を介して、EmbroideryConnect ネットワークに接続した刺繍機に送信されます。
EmbroideryHub	EmbroideryHub ソフトウェアが専用の PC でアクティブの時： <ul style="list-style-type: none">・ EC デバイスを起動している接続したマシンに、デザインを送信することができます。・ あるいは、デザイナーは EmbroideryHub キューにデザインを送信することができます。・ マシンのオペレーターは EC デバイスに接続されたバーコードリーダーで、特定のデザインをキューから引き出すことができます。
EmbroideryStudio ユーザー	その他の ES ユーザーは、EmbroideryHub を介してデザインをマシンに送信できます。ネットワーク上のすべての EmbroideryConnect デバイスは、マシンリストに表示されます。共有フォルダ等はありません。
ES ドングル	EmbroideryHub は、EmbroideryHub PC に ES ドングルが接続されている、または ES ネットワークドングルが同じネットワーク上にある場合のみ、動作します。



メモ すべての EmbroideryConnect デバイスは、セットアップを行っている間に使用しているドングルにペアリングされます。これらのデバイスは、EmbroideryHub PC またはネットワークに取り付けられている特定のドングルとのみ動作します。

サードパーティ・コンポーネント

EmbroideryConnect ネットワークを設定するには、サードパーティ・コンポーネントのハードウェアが必要になります。

コンポーネント	詳細
USB 対応の刺繍機	<ul style="list-style-type: none">・ USB メモリからデザインを読み取ることができます。・ コントロールパネルに USB ポートが組み込まれているものが、より好ましいでしょう。古い刺繍機のアドオンの USB コンバータは、互換性がない場合があります。
互換性のある WiFi ルーター	詳細は以下をご覧ください。

コンポーネント	詳細
バーコードリーダー	オプション
Windows の管理者特権	アクセスは完全な管理者特権を持つユーザーにより設定される必要があります。これは Windows 「ワークグループ」または「ドメイン」ネットワークの一部です。

WiFi ルーターの互換性要件

以下の WiFi ルーターの要件は、EC デバイスと互換性を持たせる為に必要です。

必須条件	詳細
標準セキュリティプロトコル	WiFi ルーターは、標準セキュリティプロトコルの一つを使用していないはいけません :WEP または WPA/WPA2 パーソナル。セキュリティタイプが「なし」または「保護されていない」タイプのもは、現在のところサポートされていません。WiFi パスワードは必須です。
WLAN プロトコル 802.11G に対応	WiFi ルーターは 2.4Ghz 帯で、WLAN プロトコル 802.11G に対応している必要があります。EC デバイスは、5 Ghz 帯を使用する WiFi ルーターには接続できません。よく分からない場合は、お使いのルーターの説明書を参照ください。
WiFi ネットワーク名	WiFi ネットワーク名 (SSID) と WiFi ルーターパスワード (キー) をご用意ください。英数字 (文字と番号) のみ含む SSID (ネットワーク名) を使用することをお勧めします。
WiFi 有効範囲	WiFi の有効範囲が、生産エリア全体をカバーするのに十分かどうかを確認してください。

EmbroideryConnect デバイス

ネットワーク上にある各刺繍機には、それぞれ別の EC デバイスが必要になります。デザインは設定したデバイスに送信したり、バーコードリーダーで取り出すことができます。





メモ すべての EC デバイスは、セットアップを行っている間に使用しているドングルにペアリングされます。これらのデバイスは、EmbroideryHub PC またはネットワークに取り付けられている特定のドングルとのみ動作します。

デバイスの機能

デバイスの機能の概要は、下記のとおりです。

アイテム	説明
EmbroideryConnect デバイス	デバイスは小さく、コンパクト。刺繍機の USB ポートまたは USB 延長ケーブルを介して、直接接続することができます。
USB type-C 接続	デバイス上部にある USB type-C 接続。デバイスを PC または刺繍機に繋がります。
USB type-A 接続	独立した USB バーコードリーダー用の USB type-A ポート。
デバイスのステータスライト	基本的なステータス情報を表示します。詳細は以下をご覧ください。
USB からパワー供給	他からのパワー供給は必要ありません。パワーは USB ポートから供給されます。



参考 EC デバイスには対象となるマシンにデバイスを取り付ける為の、3M 取り付け用テープが同包されています。

EC デバイスステータス

EC デバイスは、ライトでデバイスのステータスをお知らせします。色コードに関しては下記のテーブルをご覧ください。

動作	ライトの色	ステータス
デバイスをマシンに取り付ける際	一定したグリーン	デバイスがスムーズに作動しており、マシンがデザインにアクセスできる状態。
バーコードをスキャンしている際	点滅するオレンジ	バーコードのスキャンが失敗した状態。スキャンしたファイルはデザインキューに入っていない。
	点滅するパープル	デバイスが EmbroideryHub に接続できない状態。デザインを送信できない。
デバイスにデザインを送信する際	点滅するイエロー	デバイスが取り外されている状態。
	点滅するオレンジ	送信したファイルは、すでにデバイスに存在する状態。
	点滅するレッド	エラーが発生した状態。

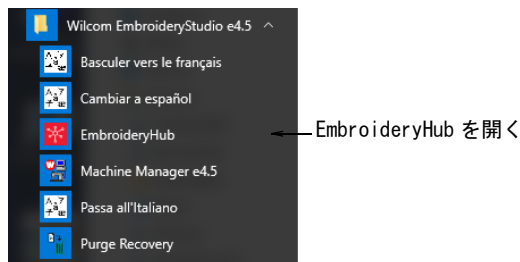
EmbroideryConnect の設定

EmbroideryConnect ネットワークの設定はとても簡単です。

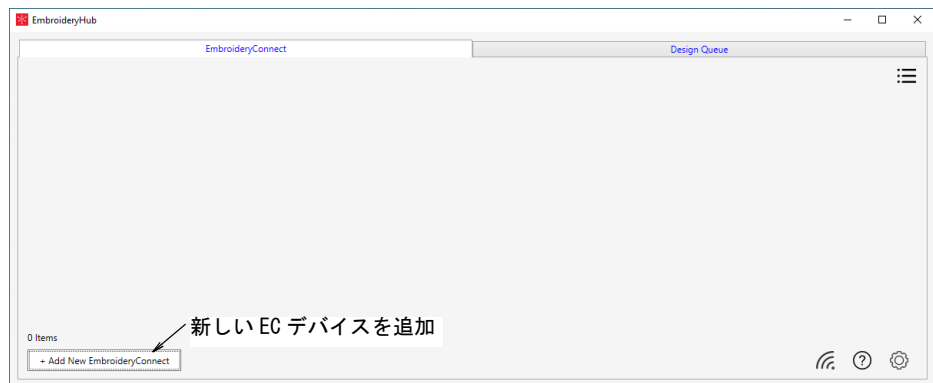
- ◀ 各刺繍機には、それぞれ別のデバイスが必要になります。
- ◀ 専用のネットワーク PC を「EmbroideryHub」として作動させ、EmbroideryHub ソフトウェアを起動します。
- ◀ すべてのデバイスは、この PC の EmbroideryHub で設定する必要があります。
- ◀ その他の PC は、EmbroideryHub を介して EmbroideryConnect ネットワークにアクセスします。

EmbroideryConnect デバイスを設定するには

- 1 お使いのコンピューターに、アクティブなインターネット接続があることを確認してください。
- 2 プログラムグループまたはデスクトップアイコンから、EmbroideryHub を起動します。



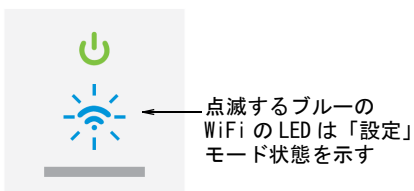
初めて起動する際、EmbroideryHub のメインウィンドウにあるデバイスリストは、空の状態です。



- 3 EC デバイスの上部にある USB type-C ポートを介して、コンピューターに接続します。

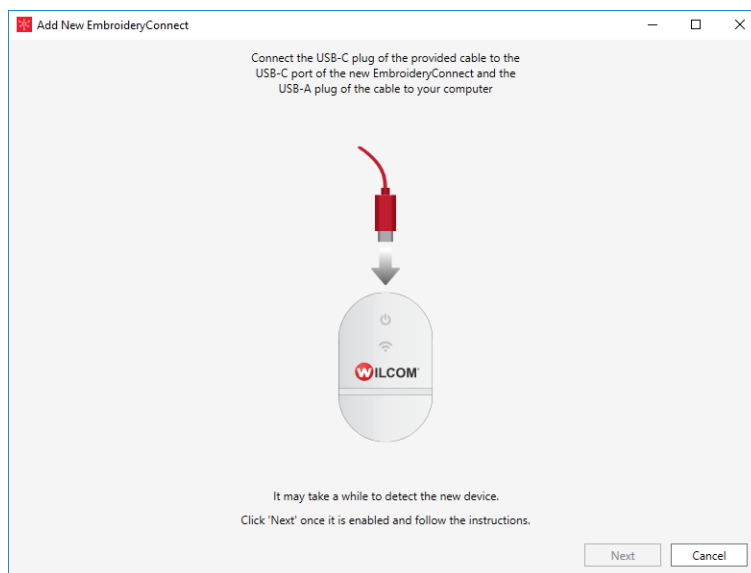


- 4 すべてのライトが「設定」モードであることを、確認してください。電源マークの LED が一定したグリーンで、WiFi の LED が点滅するブルーの場合、デバイスの起動が完了したことを示しています。これには通常 60 秒ほどかかります。

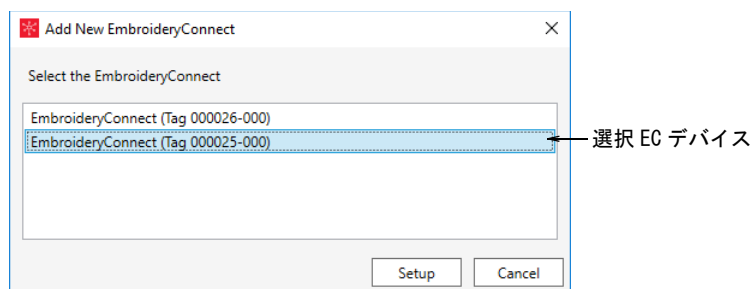


- 5 新規 EmbroideryConnect を追加をクリックし、設定ウィザードの指示に従ってください。
- ◀ 未設定の EC デバイスが検知された場合、ウィザードが直接開き、次のステップに進みます。

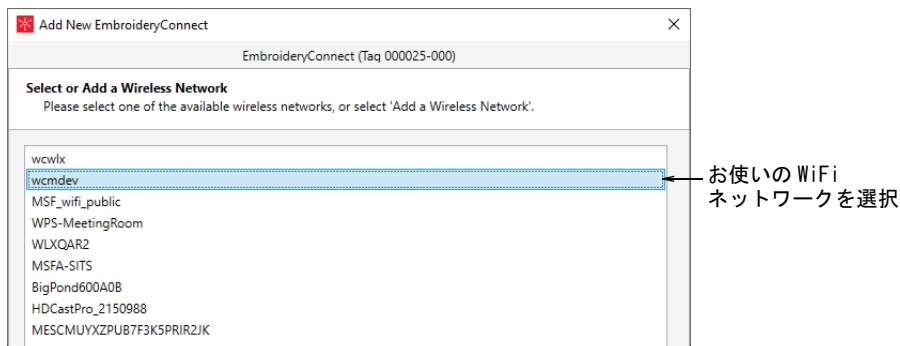
- ◀ EC デバイスが検知されない場合、以下のダイアログが表示されます。デバイスが正しく接続されていて、起動が完了したか確認してください。次へボタンが有効になったら、クリックします。



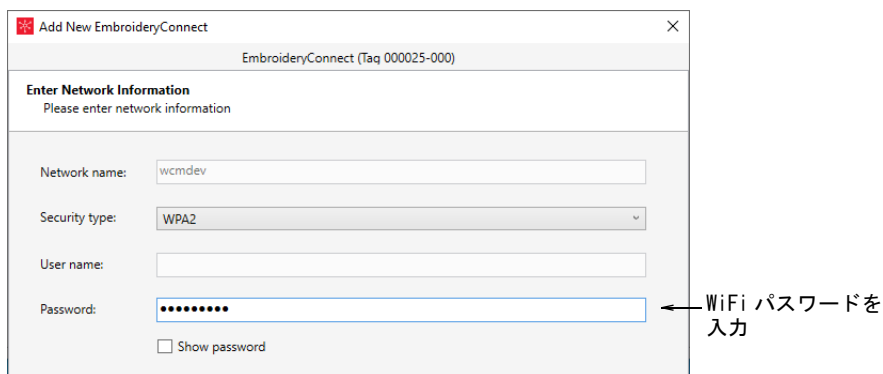
- ◀ 複数の未設定の EC デバイスが接続されている場合、以下のダイアログが開きます。表示されているコードは、デバイスの裏に記載されているタグ番号と同じです。デバイスを選択し、設定をクリックします。



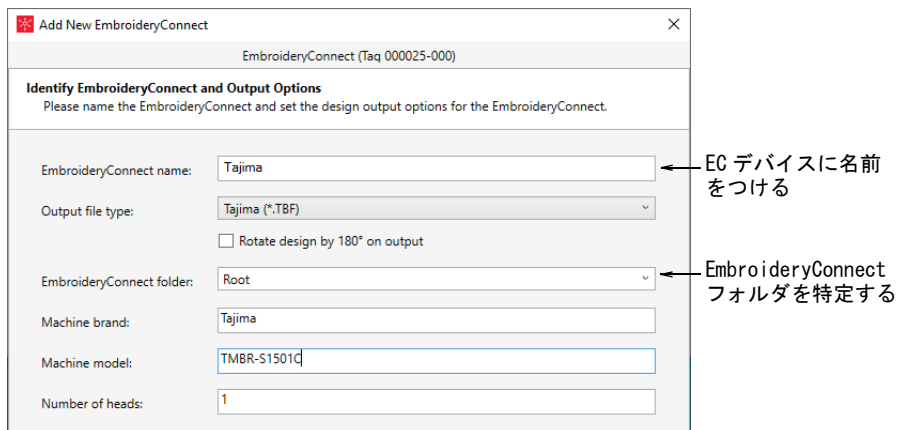
6 指示に従ってお使いの WiFi ネットワークを選択し、次にをクリックします。



7 WiFi パスワードを入力し、次へをクリックします。



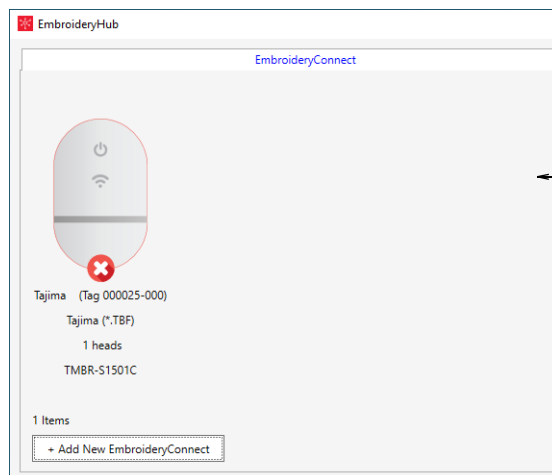
8 EC デバイスを識別し、出力オプションを特定します。



含まれるオプション：

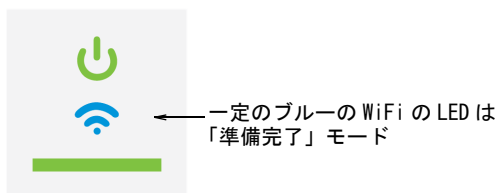
フィールド	目的
EmbroideryConnect 名	デバイスに、接続するマシンに関連する特有の名前をつけます（例：Tajima #2）。
出力ファイルの種類	選択したマシンのマシンファイルの種類を特定します（例：*.TBF）。デザインファイルは、その場でこのフォーマットに変換されます。
デザインを回転させる	マシン上でデザインを自動的に 180 度回転させます。キャップ帽のデザイン専用のマシンには、このオプションにチェックを入れます。
EmbroideryConnect フォルダ	フォルダがルートフォルダ以外の場合、デバイス上にフォルダを特定します。マシンの要件はそれぞれ異なります。これらの要件は、USB メモリを介してデザインを送信する要件と同じです。
マシンブランド	EC デバイスに対応するマシンを特定する助けになる説明を記述するフィールドです。
マシンの種類	記述を行うフィールドです。
頭数	記述を行うフィールドです。

9 終了をクリックします。

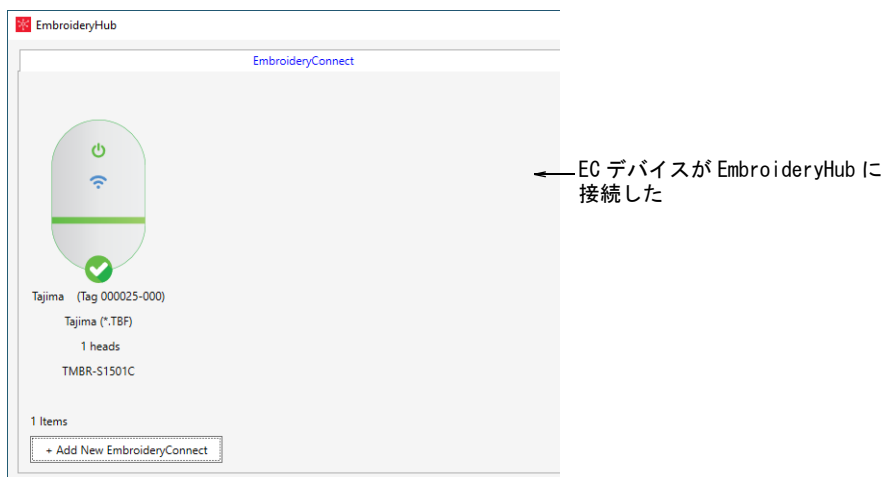


← EmbroideryHub に接続している EC デバイス

- 10 EC デバイスがネットワークと EmbroideryHub に、確実に接続されるまでお待ち下さい。点滅するブルーの WiFi の LED は、接続に成功すると一定の光になります。



ネットワークトラフィックによりますが、通常接続には 60 秒ほどかかります。

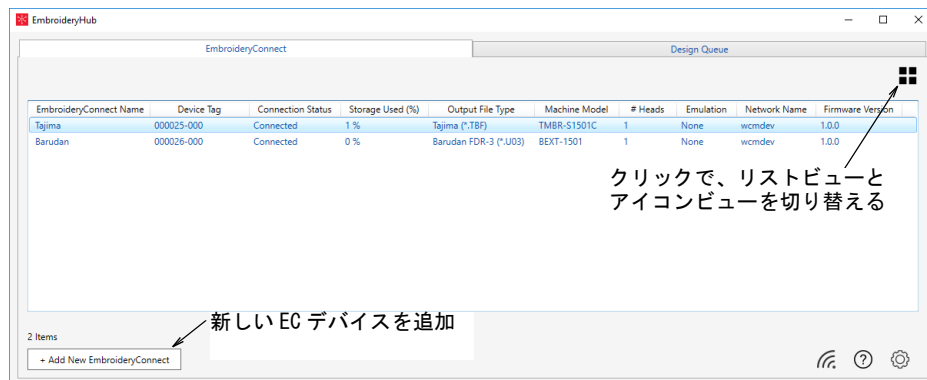


- 11 接続が完了したら、EC デバイスを EmbroideryHub PC から取り外し、対象のマシンに取り付けます。



- 12 すべてのライトが「準備完了」モードに戻っていることを、再度確認してください。EmbroideryStudio からこのデバイスに、デザインを送信できる準備ができました。

- 13 他のデバイスも同じ方法で設定します。

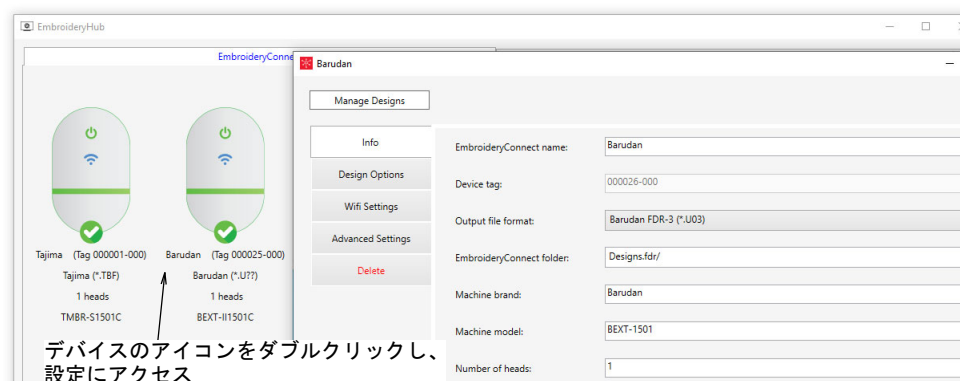


- メモ** 接続しているすべての EC デバイスのフローが管理できるよう、EmbroideryHub は常にアクティブの状態である必要があります。

デバイスの基本設定

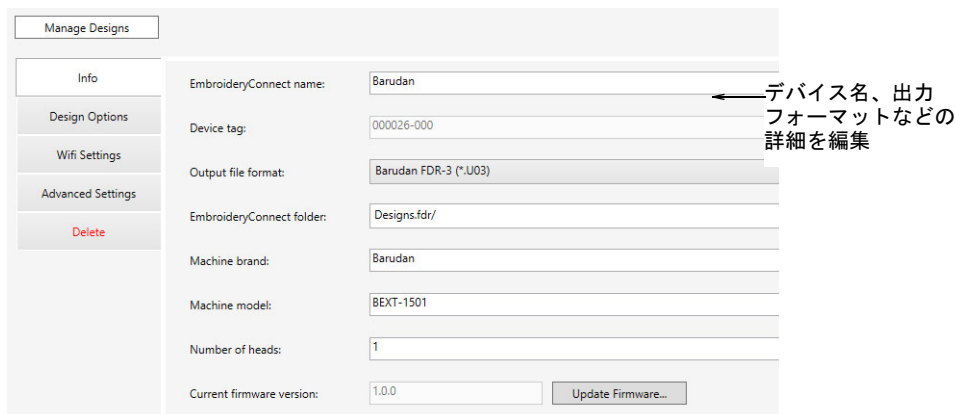
一旦デバイスを設定し、対象のマシンに接続したら、変更や更に細かい設定はいつでも行うことができます。再度 EC デバイスを EmbroideryHub PC に接続する必要はありません。設定はネットワーク上で変更することができます。設定にアク

セスするには、EmbroideryConnect のメインウィンドウにあるデバイスのアイコンか、リストアイテムをダブルクリックします。



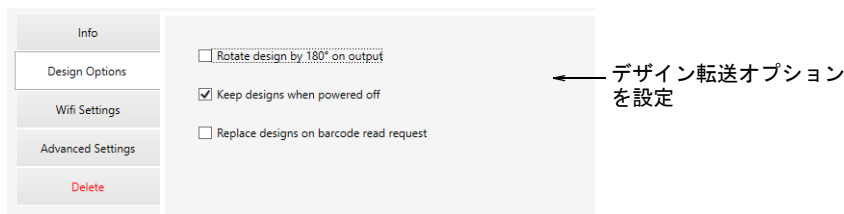
デバイスの詳細

情報タブにアクセスし、EC デバイスの設定を行っている間に入力した情報の詳細を変更します。デバイスの名前、出力ファイルタイプなど、その他の詳細をここで変更することができます。



デザインオプション

デザインオプションタブにアクセスし、デザインオプションを管理します。EmbroideryConnect ネットワークにおけるデザインの転送は、すべて暗号化されます。デザイン転送時に行える処理には、様々はオプションがあります。



EC デバイスのデザインオプションは、必要に応じて変更することができます。

オプション	目的
出力時にデザインを180度回転させる	デザインは接続した EC デバイスでマシンファイルに出力する際、自動的に180度回転します。キャップ帽のデザイン専用のマシンには、このオプションにチェックを入れます。
電源がオフの時にデザインを保存する	初期設定では、デザインはデザイン管理ウィンドウで削除しない限り、デバイスに残ります。チェックを外すとデザインは消去されるので、デバイスからデザインをコピーすることはできなくなります。
バーコードを読み取る時にデザインを置き換える	チェックを入れると、オペレーターがバーコードスキャンでデザインを取り出す度に、スキャンしたデザインを転送する前に、デバイス上にあるすべての既存のデザインを削除します。デバイスに入れておくデザインは常にひとつだけにしておきたい、というユーザー向け。
すべてに適用	クリックし、同じ設定を EmbroideryHub で設定したすべての EC デバイスに適用します。

WiFi 設定

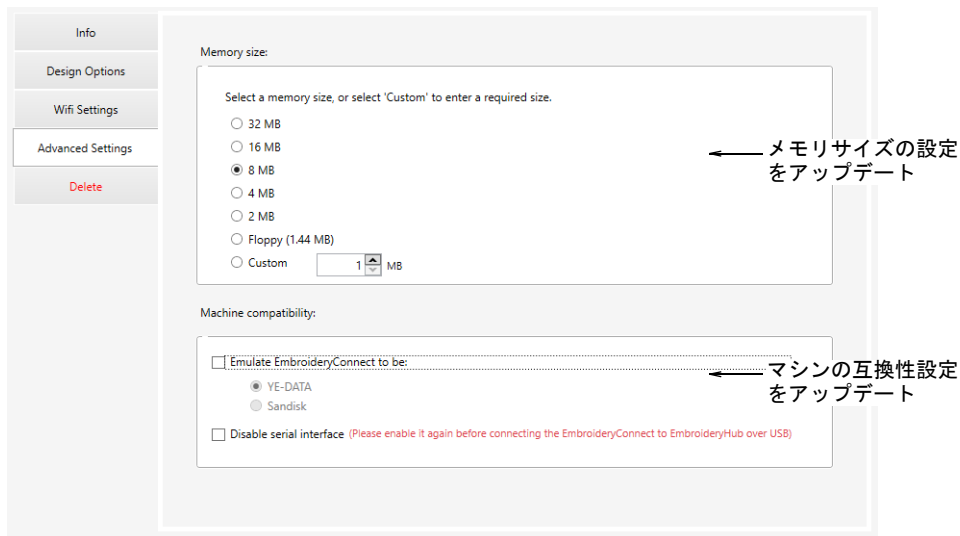
WiFi 設定タブにアクセスし、WiFi 設定を確認します。このタブにアクセスする主な理由は、WiFi ネットワークのパスワードをアップデートすることです。

EC デバイスを削除する

削除タブにアクセスし、選択した EC デバイスを EmbroideryHub から削除します。

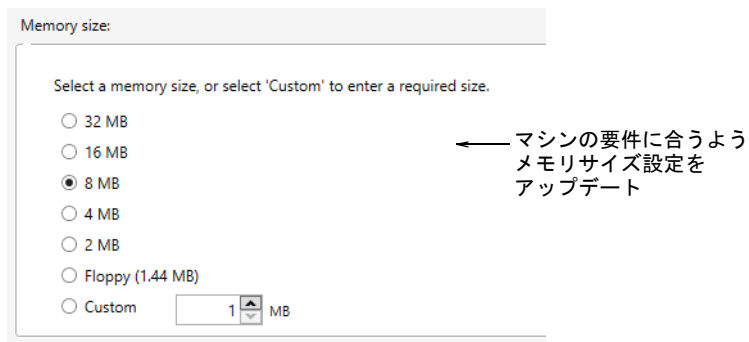
上級デバイス設定

上級設定タブにアクセスし、必要に応じて USB メモリのサイズ設定と、マシンの互換性設定をアップデートします。



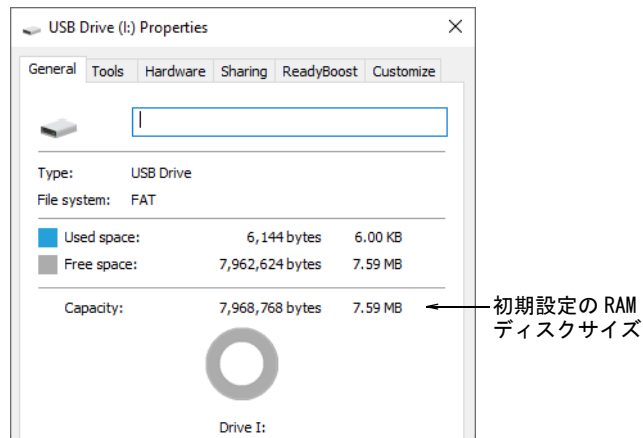
EC デバイスのメモリーサイズを設定する

EC デバイスの初期設定の容量は 8MB です。ほとんどのマシンでこの USB メモリのサイズは容認されます。旧式のマシンの中には、4MB やフロッピーディスクサイズ (1.44Mb) など、小さいサイズを必要とするものもあります。変更が反映されるには、30 秒ほど時間がかかります。



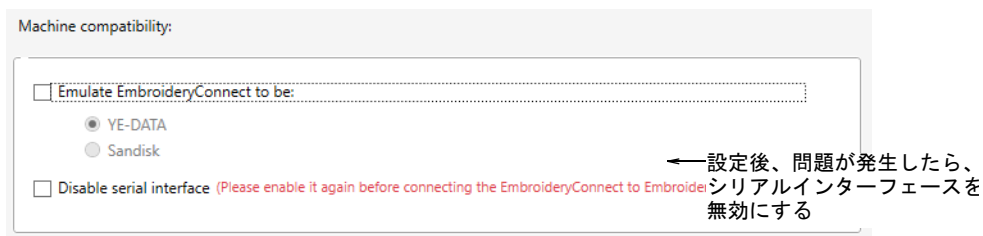
注意 フロッピーメモリモード (1.44Mb) を選択すると、他の新しいマシンでは使用できない場合があります。

メモリサイズの変更は、EC デバイスが PC に接続されている時に確定することができます。

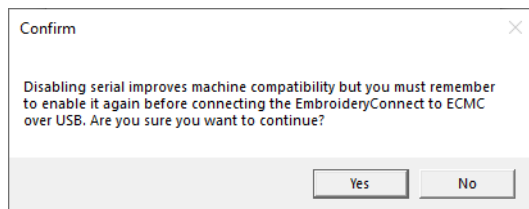


シリアルインターフェースを無効にする

初期設定では EmbroideryHub で設定が行えるよう、EC デバイスは USB シリアルインターフェースが有効になっています。デバイスを再設定しなくてはならない場合を想定し、設定はアクティブの状態にしておくことをお勧めします。しかし刺繍機と、WiFi とシリアルインターフェースとの間に問題がある場合、これを無効にする必要があります。EC デバイスが接続されている状態で、マシンが固定され、予期しないメッセージが表示されることがあります。



シリアルインターフェースを無効にする機能にチェックを入れ、OK をクリックします。以下の警告が表示されます。

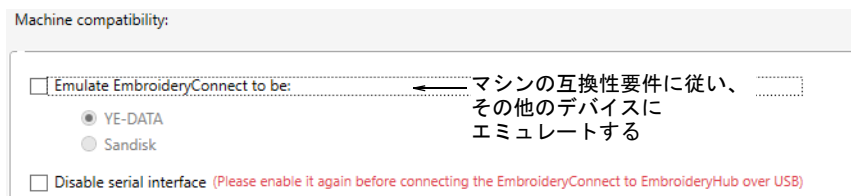




メモ シリアルインターフェースをオフにした後に、EC デバイスの WiFi 接続が切断した場合、再設定するにはハードリセットを行うしかありません。詳細は [トラブルシューティング](#) をご覧ください。

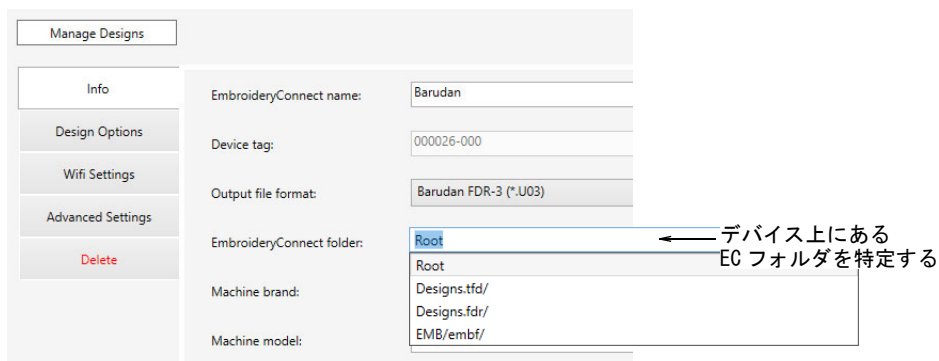
その他のデバイスをエミュレートする

EmbroideryConnect は、その他の種類のデバイスをエミュレート（模倣）することができます。マシンの中には YE-DATA や Sandisk からのみ、デザインを読み込めるものがあります。例えば Tajima TEJT-II-C 刺繍機は、これらのタイプのデバイスが必要になります。EmbroideryConnect はそれらのデバイスをエミュレートできるように、設定することができます。



バルダンマシン用のサブフォルダを設定する

場合により、ルートとは異なるフォルダをデバイス上に特定する必要があります。それには「MyDesign.fdr/」などがあります。マシンの要件はそれぞれ異なります。これらは USB メモリを介してデザインを送信する要件と同じです。必ず最後に「スラッシュ」(/) を含めてください。

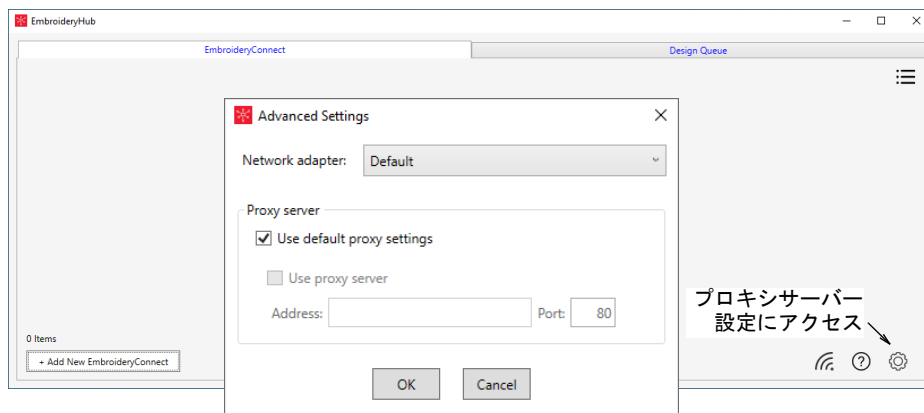


EC デバイスをバルダンマシンと使用する場合、特別なサブフォルダを設定しなくてはいけません。バルダンマシンは、USB メモリのルートフォルダからデザインを読み取ることができません。フォルダの構造は、EC デバイス上でいつでも編集することができます。

プロキシ&ネットワークアダプタ設定を調整する

通常、プロキシとネットワークアダプタ設定を変える必要はありませんが、**上級設定** ダイアログでは、様々な問題を解決することができます。例えば、

EmbroideryHub PCのプロキシ設定はローカルネットワークの設定と適合しないことがあります。またPCに複数のネットワークアダプタ接続がある場合（例：有線のイーサネット接続とWiFi接続）、衝突が発生する場合があります。設定にアクセスするには、メインスクリーンの右下にある、歯車のアイコンをクリックします。



プロキシ設定

プロキシの初期設定は、Windowsのインターネットオプションダイアログで設定します。大抵はチェックを入れたままにします。異なるプロキシ要件を持つ2つのネットワークを使用している場合、「504 エラー」が発生する場合があります。初期設定のチェックを外し、その他を調節し、お使いのEmbroideryConnectネットワークのプロキシ設定を特定する必要があるでしょう。

ネットワークアダプタ設定

ほとんどの場合、ネットワークアダプタは初期設定の状態にしておいてください。2つの異なるネットワークに接続しているアダプタが複数あり、**その上**デバイスの接続に問題がある場合にのみ、チェックを外す必要があります。アダプタが2つあり、頻繁にデバイスが「接続」とから「切断」に切り替わる場合、EmbroideryConnectネットワークに接続されているアダプタを選択します。EmbroideryHubも再起動します。

EmbroideryConnect にデザインを送信する

EmbroideryConnect ネットワーク上に1つまたは複数のECデバイスを設定した場合、設定したデバイスにデザインを送信するか、マシンから引き出すことができるキューに入れるかを選択することができます。お使いのローカルWiFiネットワーク上で、EmbroideryStudioを起動しているどのPCからでも行えます。

EmbroideryConnect デバイスにデザインを送信する

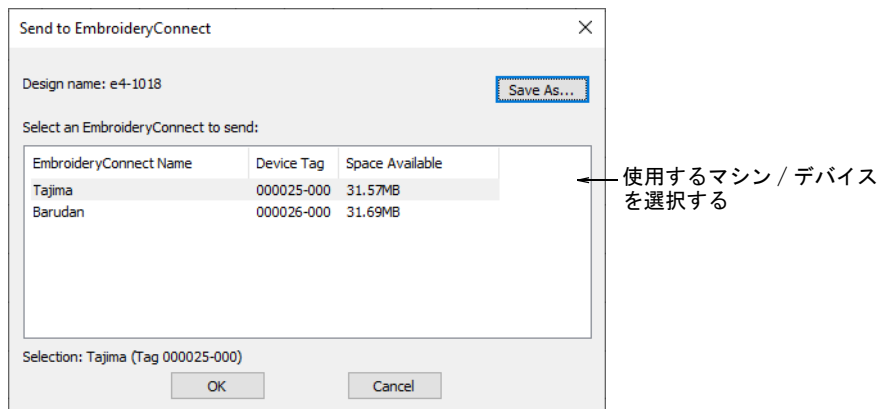


標準 > EmbroideryConnect に送信を使用し、設定したECデバイスにデザインを送信します。

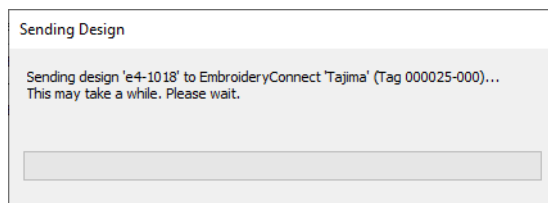
EmbroideryStudio を開き、EmbroideryConnect に送信したいデザインを呼び出します。

EmbroideryConnect デバイスにデザインを送信するには

- ◀ デザインタブを選択し、**EmbroideryConnect** アイコンをクリックします。ネットワークに接続したデバイスのリストが、ダイアログに表示されます。



- ◀ 使用するデバイスを選択し、**OK** をクリックします。デザインは自動的に対応するマシンファイルに変換され、ステッチ時にマシンメモリに読み込まれる EC デバイスに送信されます。



- ◀ ネットワークに接続したデバイスに送信したいすべてのデザインで、この手順を繰り返します。

EmbroideryConnect のデザインキューにデザインを送信する



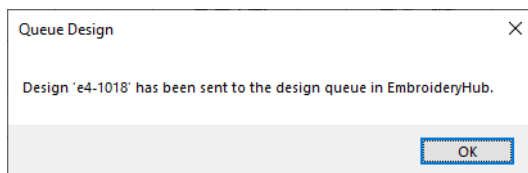
標準 > デザインをキューに送信を使用し、マシンからデザインを引き出すことのできる EmbroideryConnect のデザインキューに、現在のデザインを送信します。

EmbroideryStudio を開き、EmbroideryHub に送信したいデザインを呼び出します。

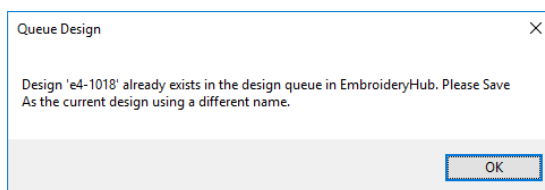


EmbroideryConnect のデザインキューにデザインを送信するには

- ◀ デザインタブをクリックし、デザインをキューに送信アイコンをクリックします。デザインがキューに送信されたことを伝える、確認メッセージが表示されます。



- ◀ キューに同じデザインを送信すると、警告がでます。



- ◀ キューに入れたいすべてのデザインにこの手順を繰り返し、生産準備を行います。
- ◀ マシンでは、USB ポートに接続したバーコードリーダーを使用して、EC デバイスにデザインを引き出すことができます。

- ◀ バーコードリーダーで、製作ワークシート上に印刷されたバーコードを読み取ります。関連したデザインが、デザインキューから EC デバイスに引き出されます。ここでデザインはマシンメモリに読み込まれます。

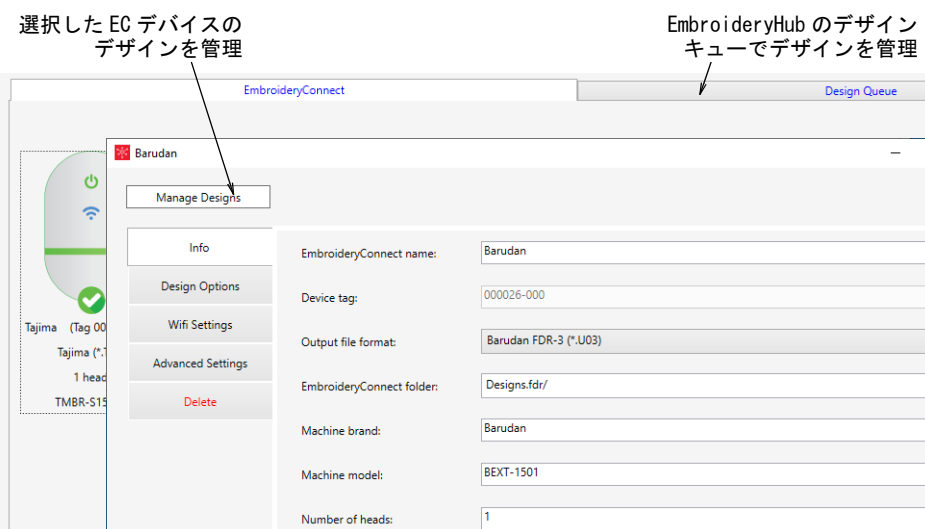


EmbroideryHub のデザインを表示 & 管理する

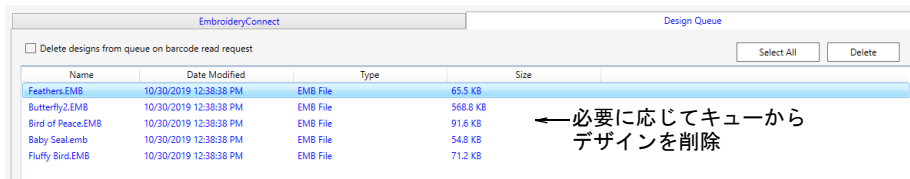
特定のマシンまたはデザインキューに送ったデザインを EmbroideryHub で表示し、管理することができます。

EmbroideryHub でデザインを表示し、管理するには

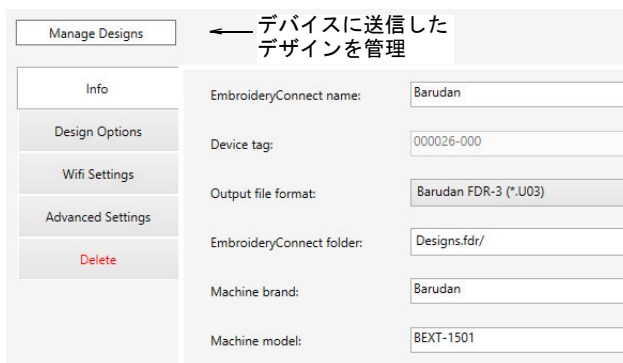
- ◀ EmbroideryHub PC で EmbroideryHub を開きます。



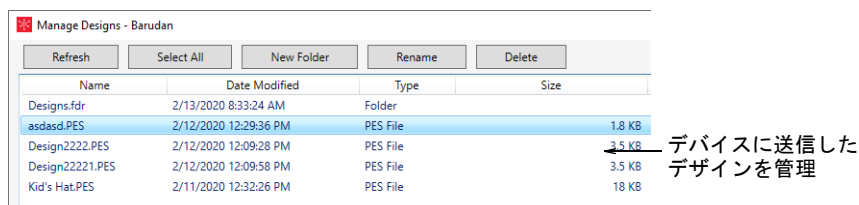
- ◀ **デザインキュータブをクリックし、EmbroideryHub のキューにあるデザインを表示します。必要に応じて、ここでデザインを削除することができます。**



- ◀ **選択した EC デバイスに送信したデザインを表示したい場合は、デバイス設定ダイアログの**デザイン管理**ボタンをクリックします。**



- ◀ **対象のマシンにある、生産が保留中のデザインのリストが表示されます。必要に応じて、ここで新規フォルダを作成したり、デザイン名の変更や削除を行うことができます。**



トラブルシューティング

EC デバイスを使用中に問題が発生したら、WiFi と EmbroideryHub に正しく接続しているか再度確認してください。

- ◀ EC デバイスの電源と WiFi の LED は、接続していると両方のライトが一定につきます。
- ◀ 一時的に点滅し、次第に消える場合は、EC デバイスは接続されていません。設定に間違いがある場合は、手順をやりなおし、設定を再確認してください。

デバイスをリセットする

シリアルインターフェースをオフにした後に、EC デバイスの WiFi 接続が切断した場合、再設定するにはハードリセットを行うしかありません。デバイスの電源を入れ、デバイスの脇にあるリセット用の穴にヘアピンなどを挿入します。この操作中に、EC デバイスは PC に接続されていなくてはなりません。約 10 秒ほど押さえます。これにより出荷時のデフォルト設定に戻ります。その後、EC デバイスは EmbroideryHub で再設定しなくてはなりません。



参考 それでも問題が解決されない場合は、[ヘルプ&サポートサイト](#)にアクセスし、アップデートをチェックしてください。

用語集

コネクションマネジャー： ファイルを共有フォルダに送信できる、ソフトウェアの機能。

コントロールパネル： オペレーターが刺繍生産用に刺繍機を設定する際に使用する、刺繍機のパネル。

デザインファイル： オブジェクトのアウトライン、オブジェクトのプロパティ、ステッチデータを含む、ハイレベルフォーマットのデザインファイル。「アウトライン」ファイルまたは「コンデンス」ファイルとしても知られている。例として GND, GNC, INP や PCH などがある。EmbroideryStudio でアウトラインファイルを開くと対応するステッチタイプ、入力方法、効果が適用される。アウトラインファイルはステッチの密度や質に影響を与えることなく、拡大/縮小、変換、変形ができる。

EmbroideryConnect WiFi デバイス： WiFi ルーターを介して USB 対応の刺繍機と EmbroideryConnect マシンネットワーク間の接続を可能にする、Wilcom が提供するデバイス。

LAN： Local Area Network の略。PC とプリンターなどその他のネットワーク対応のデバイスと相互接続をする有線ネットワーク。

マシンファイル： 刺繍機で直接使用される、低レベルフォーマットのマシン（または「ステッチ」）ファイル。ステッチの座標とマシン機能のみ含まれる。通常マシンファイルのステッチは再生成されない為、拡大/縮小には適していない。デザインファイルも参照ください。

マシンフォーマット： 刺繍機はそれぞれ独自の「言語」を持っており、様々なマシン機能に対する独自のコントロールコマンドがある。デザインをステッチする前に、使用するマシンが読み取ることができるフォーマットにする必要がある。一般的なフォーマットには Barudan, Brother, Fortran, Happy, Marco, Meistergram, Melco, Pfaff, Stellar, Tajima, Toyota, Ultramatic と ZSK がある。

ネットワークファイルサーバー： ネットワーク上にあるその他の PC で使用できるよう、ファイルを提供するネットワーク上の PC。

ネットワークフォルダの場所： ネットワーク上のフォルダがある位置。PC 名とフォルダ名が含まれる（例：¥My PC¥EmbroideryMachine1）。

USB 対応の刺繍機： 標準の USB ポートが、マシンまたはマシンのコントロールパネルに組み込まれている刺繍機。

USB コンバーター： 標準のシリアル接続ポートを USB type-A 接続に変換するデバイス。

USB メモリースティック： ファイルを記録し、転送するのに使用する、標準の USB フラッシュメモリ、またはシンプルに USB メモリと呼ばれる媒体。

USB ポート： Universal Serial Bus コネクタ。コンピューターにある、ドングルを差し込む接続場所。

WiFi デバイス： WiFi ルーターまたはワイヤレスアクセスポイントに接続することができるデバイス。

WiFi ネットワーク名 (SSID)： Service Set Identifier (SSID)。ワイヤレスローカルネットワークを介して送信される情報に添付される、固有の識別子。

WiFi パスワード (キー)： WiFi ルーターまたはアクセスポイントに接続が可能になる、パスワード、キー、認証フレーズ (WiFi のセキュリティの種類によって異なる)。

WiFi ルーター： 家庭や小さなオフィスで使用する、ネットワーク基盤を提供するデバイス。インターネットへのアクセス、ファイルの共有、印刷などを行えるよう、多くのワイヤレスデバイスにワイヤレスのアクセスポイントを提供し、お互いを接続する。ワイヤレスルーターの略。

WiFi USB マシンネットワーク： USB 対応の刺繍機と PC をワイヤレスで接続するネットワーク。

Windows ドメイン： コンピューターを一元管理する Windows PC のネットワークのことで、別名「ネットワークドメイン」とも呼ばれる。ユーザーはドメインにログインし、ネットワーク管理者によりコントロールされている中央データベースからアクセス許可を受ける。

Windows ワークグループ： 「ワークグループ」はピアツーピア・

ローカルエリアネットワークを意味する、Microsoft 用語。同じワークグループで Microsoft オペレーティングシステムを起動しているコンピューターは、ファイル、プリンター、インターネット接続を共有できる。

ワイヤレスアクセスポイント (WAP)： ワイヤレスアクセスポイント (「WAP」) は、ワイヤレス対応のデバイスとワイヤレスネットワークを接続する、ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のハードウェアデバイス。

WLAN： ワイヤレスローカルエリアネットワークまたは WiFi ネットワーク。